

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第13回）議事要旨

1. 日 時 平成28年1月20日（水）10:00～11:30
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 建石センター長、久世教授、近藤教授、ヨサファット教授、入江准教授、
本郷准教授、齋藤助教、吉原専門員（事務センター長代理）
欠席者 樋口准教授、本多准教授、梶原講師（3名とも委任状提出）
オブザーバー 楊特任准教授
4. 教員会議(平成27年度第12回)議事要旨について
原案どおり承認された。
5. 議 題
 - (1) 大型設備調達に係る仕様策定委員等の選出について
センター長より付議、審議の結果、資料1のとおり承認された。
 - (2) 外国人研究者の受入れについて
センター長より付議、審議の結果、承認された。
 - (3) その他
特になし。
6. 報告事項
 - (1) 次期センター長について
研究担当理事より、次期センター長選考の経緯について説明があった。
 - (2) 教育研究評議会（1/14）について
センター長より、以下のとおり報告があった。
 - ・第3期中期目標期間における教員人事計画（案）について、地域手当の見直し、定年退職・早期退職ポスト不補充の報告があった。
 - (3) 大学運営会議（12/24, 1/14）について
センター長より、以下のとおり報告があった。
 - ・平成28年度概算要求について、共通政策課題分の内示額が示された。
 - ・学部・大学院の編成順が変更となった。
 - (4) 教員の海外渡航について
センター長から、資料に基づき報告があった。
 - (5) その他
特になし。

○各種委員会等報告

 - ・ 予算委員会
 予算委員長から、予算残額の見通しについて報告があった。

事務から補足として、共同棟の使用料徴収について報告があった。

- ・共同利用研究推進委員会

共同利用研究推進委員長から、共同利用研究予算の執行について依頼があった。引き続き、共同利用研究募集要項に係る申請書及び報告書の様式案が示され、意見交換が行われた。

共同利用研究発表会は平成29年2月16日（木）、2月21日（火）のいずれかに行う予定であると報告があった。

- ・広報委員会

広報委員長から、CEReS ニュースの担当者の連絡があり、引き続きパンフレット作成等広報活動への協力依頼があった。

- ・施設委員会

施設委員長から、施設整備費について共同棟防水シートの張替えの申請を行う予定であると報告があった。引き続き、エコサポートについて照会があった。

- ・計算機及びデータベース委員会

特になし。

- ・教育委員会

センター長から、新設のリモートセンシングコースについて、ドクターコース6名、マスターコース15名を原案として動いていると報告があり、引き続き各教員より改組に関わる現状の報告があった。

- ・中期計画推進委員会

特になし。

- ・自己点検・評価委員会

建石センター長から、外部評価について、委員の意見が1月末まで集まる予定であると報告があった。

- ・学術推進企画小委員会

特になし。

○平成28年度特任教員及び非常勤職員等の雇用について

○外国人研究者及び協力研究員の受入れについて

事務より、各種書類の提出について依頼があった。